

1. 設置状況

名 称	担 当地 域	運 営 主 体
島田市第一・北中学校区 地域包括支援センター	島田第一中学校区 北中学校区	医療法人社団健社会
島田市第二中学校区 地域包括支援センター	島田第二中学校区	社会福祉法人島田市社会福祉協議会
島田市初倉中学校区 地域包括支援センター	初倉中学校区	社会福祉法人初倉厚生会
島田市六合中学校区 地域包括支援センター	六合中学校区	社会福祉法人島田福祉の杜
島田市金谷中学校区 地域包括支援センター	金谷中学校区	社会福祉法人島田市社会福祉協議会
島田市川根中学校区 地域包括支援センター	川根中学校区	

2. 地域支援事業

(1) 包括的支援事業

① 介護予防ケアマネジメント業務（指定介護予防支援事業所分と合わせて計上）

	島田市全体				各包括						
	28 年度	29 年度	30 年度	元 年度	第一 ・北	第二	六合	初倉	金谷	川根	
新規契約者数	721	493	350	317	66	72	43	42	67	27	
介護予防サービス 計画作成数（件）	2,417	2,782	2,058	1,756	332	505	207	152	364	196	
内 訳	委託分	1,327	1,550	1,064	739	184	176	89	117	126	47
	包括分	1,090	1,232	994	1,017	148	329	118	35	238	149
サービス終了後評価数(人)	1,838	2,476	2,093	1,647	337	469	163	113	384	181	

要支援認定者及び介護予防・生活支援サービス事業対象者に対する介護予防ケアマネジメント

*委託先：居宅介護予防支援事業所 市内 33 事業所 市外 37 事業所

令和元年度の介護予防サービス終了後評価数 1,647 人

(内訳) 状態を維持している 107 人、計画変更 1,284 人、要介護に移行した 152 人、一般介護予防事業利用 47 人、死亡・転居 20 人、その他入所等 37 人

②総合相談支援業務

相談件数

	島田市全体				各包括					
	28年度	29年度	30年度	元年度	第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根
新規受付件数	2,160	2,166	2,153	1,948	399	463	245	186	465	190
継続対応	4,867	4,496	4,252	4,397	1,227	563	642	471	996	499
合計	7,027	6,662	6,405	6,346	1,626	1,026	887	657	1,461	689

相談内容

相談内容	元年度件数 (割合)
介護・サービス利用	4,180 (65.9%)
健康・医療	850 (13.0%)
生活費・金銭管理	166 (2.7%)
家族関係	141 (2.3%)
サービス等の苦情	35 (0.6%)
住居	74 (1.2%)
権利擁護 (成年後見制度等)	115 (2.0%)
高齢者虐待	209 (3.4%)
その他	576 (8.6%)
合計	6,346 (100.0%)

③権利擁護業務

年度別高齢者虐待にかかる相談取扱件数 (養護者による虐待)

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
件数	26件	29件	23件	18件	24件	26件	27件	17件

令和元年度の状況

認定 ・虐待を確認または虐待と判断 14件 (前年度からの継続ケースを含む)
 ・その他 (虐待でない・通常支援) 3件

種別	身体的虐待	放棄・放任	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	合計
件数※	12件	4件	4件	0件	3件	23件

※17件の内訳 (重複ケースあり)

④包括的・継続的マネジメント支援業務

介護支援専門員に対する個別支援

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
ケースの相談	1,324件	1,305件	1,257件
困難事例 (再)	419件	359件	516件
プランケアマネジメント指導	479件	647件	473件

○島田市主任介護支援専門員連絡会：6回

○事例研究会：2回 (6月、10月、2月)：延べ 169人参加

○ケアネットしまだ役員会12回、研修会3回 (5月、8月、10月)

○介護支援専門員研修 1回

2月 「地域包括ケアシステムにおける介護支援専門員の役割」 (40人参加)

講師：全国介護支援専門員協会常任理事 山田剛 氏

(2) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

①地域ケア会議の開催

地域課題の検討 13回

第一・北	回数 2回 テーマ 「8050 問題等について関係機関の早期介入の視点何ができるか」 「居場所やしまトレの立ち上げについて」
第二	回数 4回 テーマ 「多職種の顔の見える関係づくり」 「地域の合同のしまトレの立ち上げ」 「災害に備えて行政・民生委員・ケアマネとの連携」 「しまトレ開催について」
六合	回数 1回 テーマ 「地域活動の住民・ケアマネジャーへの周知について」
金谷	回数 4回 テーマ 「地区の介護者支援における連携について」 「介護予防のための専門職連携 地域とのつながりづくり」 「認知症の方を地域で支える体制づくり」 「男性介護者支援に係る連携」
川根	回数 2回 テーマ 「地域で取り組める介護予防活動について」 「地域で認知症を支える仕組みづくり」

個別ケースの検討 33回

第一・北	回数 8回 テーマ 「精神疾患のある家族と同居する認知症高齢者の関係機関とのネットワーク構築について」 「金銭管理ができなくなった高齢者の支援方法」 「異常の早期発見体制と必要な医療や介護の利用ができるように考える」 「疲労感が強い高齢者の支援方法」 「未就労の家族と同居し、介護サービスが利用できない認知症高齢者の支援」 「分野の違う（高齢・障害・後見人）専門職の関わり方と役割分担について」 「障害のある家族と二人で暮らす認知症高齢者の在宅支援の方法」 「日常生活に多重課題を抱えているが、親族が遠方にいる高齢者の今後の体制について」
第二	回数 9回 テーマ 「精神不安を抱える高齢者を支援するための地域・福祉・障害の関係機関の体制づくり」 「賃貸住宅からの退去を求められている身内のいない高齢者の支援体制について」 「家族が非協力的な家族の介護保険サービスの利用について」 「認知症と身体状況悪化に伴い訪問介護の回数が増加した高齢者のケアプラン検証」

	<p>「食事管理の必要な高齢者に訪問介護の回数が増加したことによるケアプラン検証」</p> <p>「他者の援助を拒否する一人暮らし高齢者の支援体制」</p> <p>「身内の支援が得られない一人暮らし高齢者の地域とのつながりについて」</p> <p>「障害があり支援者との関係が構築できない高齢者への支援」</p> <p>「医療を拒否し、暴言により支援者や地域との関係が悪化した障害を持つ高齢者の支援方法について」</p>
六合	<p>4回</p> <p>テーマ</p> <p>「知的障害疑いがある一人暮らし高齢者の支援方法」</p> <p>「借金のため転居が必要な高齢者の支援方法」</p> <p>「介護認定非該当となった高齢者への支援」</p> <p>「アルコール依存があり、近所とのトラブルがある家族をもつ高齢者への支援方法」</p>
初倉	<p>回数 2回</p> <p>テーマ</p> <p>「障害のある家族と暮らし、後見人制度を利用している高齢者の支援」</p> <p>「障害のある家族と暮らす高齢者の支援」</p>
金谷	<p>回数 8回</p> <p>テーマ</p> <p>「未就労の家族と暮らす認知症高齢者の支援体制」</p> <p>「認知症で一人暮らし高齢者の在宅生活の支援について」</p> <p>「認知症高齢者の在宅生活継続のために見守り体制構築について」</p> <p>「一人暮らしで認知症高齢者の見守り体制構築について」</p> <p>「判断力の低下した高齢者の支援方法」</p> <p>「身寄りのない一人暮らし高齢者の支援方法」</p> <p>「施設を退所する一人暮らし高齢者の支援方法」</p> <p>「一人暮らし高齢者の在宅生活の継続について」</p>
川根	<p>回数 2回</p> <p>テーマ</p> <p>「認知症高齢者の見守り体制の強化と在宅生活の継続」</p> <p>「地域から孤立した高齢者の支援」</p>